

丹沢（塩地窪沢北尾根－小山沢右岸尾根）

山行日 10月9（土）天気：晴れ

参加者 3名

記：SF

コース：キャンプ場9：40→用木沢出合10：10→北尾根入口10：40→
塩地窪ノ頭12：00→稜線分岐12：30→尾根取付点13：15→
西丹沢ビジターセンター13：50

2日目6時に起床した、テント、タープは夜露で濡れていた、朝食の準備に、今日の朝食は、味噌汁、卵かけごはん、昨夜残したリゾットに野菜を追加した雑炊、野菜炒めを作った、土曜日の朝なので、まだキャンプ場は、空いている、朝食時間をゆっくり取り、撤収準備に取り掛かる、この場所は日が上がるのが、遅い為、テント、タープを少しでも干したので、日が上がるのを待った、撤収を終え、キャンプ場の駐車場に移動、このころから日帰りキャンプの人が入って来た、駐車場の場所等もあり出発時間が遅くなった、ここから用木出合に向かう、西丹沢一番奥のキャンプ場（白石オートキャンプ場）があり、本来はここに泊まりたかったが、閉鎖中の為出来なかった、このキャンプ場は、狭い場所で、地面に小石が引いてあり、汚れが少ない、このキャンプ場の先で通行禁止の標識がある、それは先の橋一部が今年の台風の影響で崩落している為ですが、人の通過は出来る様に、仮の橋が設置されている、用木沢出合からは、白石林道を約25分位の場所に雷木沢の合流地点に到着、合流場所を渡渉した先が、北尾根入口になる、ここからが本格的な登山道になる、バリルートの為最初は人口林の急登を登るルートで約20分位に鹿柵があるが、通り抜けができない為、鹿柵沿いの細い場所を登る、途中の大きな木があり迂回する場所の通過に注意が必要、進と柵の一部が捲れている場所があるので、潜り抜けた、そこからは、紫のリボンがある人口林の登りとなった、登りきった場所が尾根道となり自然林の緩やかな登りに変わる、尾根道を約40分位で塩地窪沢ノ頭に到着、この場所に石柱があるが、山名標識は無い、場所はかなり広いが展望はあまりない、ここでゆっくりと昼食を取った、下山は善六山方面に向かい、稜線分岐場所大きな木がある場所から小山沢右岸尾根ルートを下る、最初急な下りですが、その後は緩やかになる、県境杭がありそれに沿ってくださるが、途中間伐の場所があり広い尾根で踏み後が不明になる、進と尾根が2本に分岐するが、ここでは、右側の尾根がルートです、その先は作業道が現れそれを下るが途中から細尾根になり、その先では尾根取り付き点が見えるが、ザレタ急な下りとなるので、立木に捕まりながらくださる、取付点から西丹沢ビジターセンターまでの間は昨日通過している為に問題なく通過、ビジターセンターに到着し、駐車場に戻り荷物の整理をした、土曜日の為に今日からキャンプを行う人が受付待ちの行列ができていました。キャンプを行うのであれば、平日が良いです。



朝テントが濡れているので移動



今回の朝食メニュー



白石オートキャンプ場入口



崩落場所の仮橋



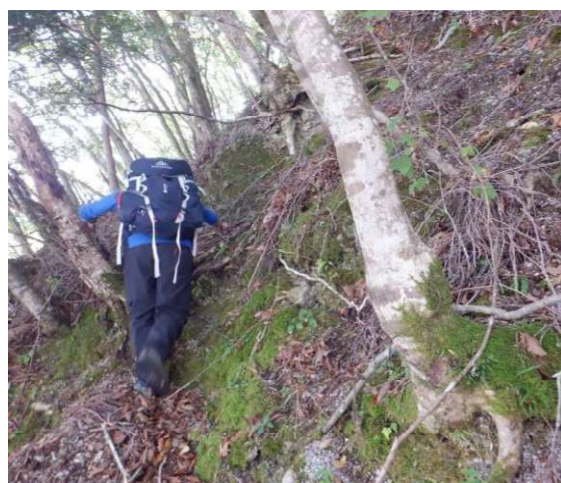
用木沢出合 地図で場所確認中



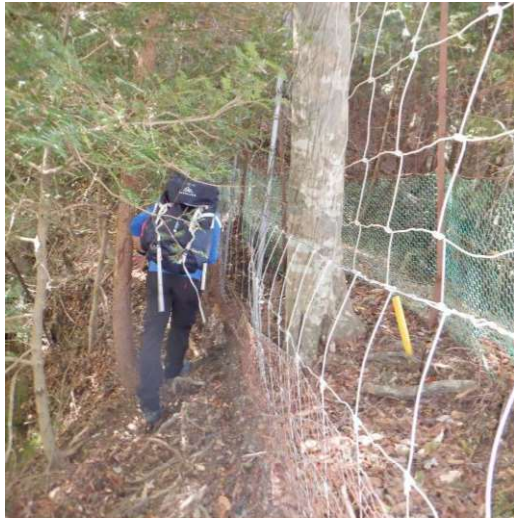
渡渉後



後ろ側がから渡渉



北尾根入口



鹿柵沿いのルート



大きな木の迂回



鹿柵を潜る



もう少しで尾根に



鹿柵の終わり 崩壊している



もう少しで山頂



塩地窪沢ノ頭（山頂）



ゆっくりと昼食



稜線分岐ポイントの大きな木



境杭の番号確認



残置ワイヤー昔作業が行われていた



この場所では右側に進む（左の尾根は誤り）



取付点が見えるがザレタ急な下り



滑りそうなので、慎重に



少し余裕が出てきた



一般登山道に到着、



昨日も通過した流木を利用した 渡渉